

# 渡島・檜山地方の気象

平成 26 年 1 月 (2014 年)

函館地方気象台

平成 26 年 2 月 27 日

## 気象概況

この期間の天気は、上旬と中旬は冬型の気圧配置で日本海側を中心に雪の降る日が多かったが、下旬は低気圧の通過や気圧の谷の影響で天気は短い周期的で変化し、気温は平年より高い日が多かった。

月平均気温は平年並～平年より低く、月降水量は一部を除いて平年並～平年より少なく、月間日照時間は渡島地方では平年並～平年より多く、檜山地方では平年並～平年より少なかった。

### 【上旬】

1日は、前線を伴った低気圧の通過後に冬型の気圧配置となり雪が降った。2日は、冬型の気圧配置が続き曇りで時々雪が降った。3日は、前線を伴った低気圧の通過により曇りで時々雪が降った。4日は、冬型の気圧配置により曇りで時々雪が降った。5日は、冬型の気圧配置が続き雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。6日は、冬型の気圧配置が続き曇りで雪の降った所があった。7日は、冬型の気圧配置は緩み曇ったが、低気圧の接近でのち雪や雨が降った。8日は、気圧の谷の影響により曇りで雪や雨の降った所があった。9日は、冬型の気圧配置で曇りのち雪が降った。10日は、冬型の気圧配置が続き雪が降った。

### 【中旬】

11日は、冬型の気圧配置が続き雪が降った。12日は、低気圧の通過により曇りで時々雪が降った。13日は、冬型の気圧配置で雪が降ったが、太平洋側では晴れた所があった。14日は、冬型の気圧配置は緩み雪のち曇って太平洋側では晴れた所があった。15日は、気圧の谷の影響により曇りで雪の降った所があった。16日は、冬型の気圧配置で雪が降った。17日は、冬型の気圧配置は緩み雪のち晴れた。18日は、気圧の谷の接近で曇りのち雪の降った所があった。19日は、冬型の気圧配置で雪が降ったが、晴れた所もあった。20日は、冬型の気圧配置は緩み概ね曇った。

### 【下旬】

21日は、気圧の谷の通過後に冬型の気圧配置となり曇りのち雪が降った。22日は、冬型の気圧配置で曇り時々雪が降った。23日は、冬型の気圧配置で雪が降ったが、次第に高気圧に覆われ晴れた所があった。24日は、低気圧を含む気圧の谷の影響で曇りのち雪や雨が降った。25日は、前線を伴った低気圧の接近で曇りのち雪や雨が降った。26日は、低気圧を含む気圧の谷の通過後に冬型の気圧配置となり雪や雨が降った。27日は、冬型の気圧配置により曇りで雪の降った所があったが、太平洋側では晴れた。28日は、前線を伴った低気圧の通過で雪や雨が降った。29日は、冬型の気圧配置により曇りで雪の降った所があった。30日は、前線を伴った低気圧の通過で雨や雪が降った。31日は、冬型の気圧配置により曇りで時々雪が降った。

気温：各地点の月平均気温は -5.2 ~ -1.3 で、平年差は -1.7 ~ -0.5 。  
 長万部・八雲町八雲・北斗・木古内・今金・奥尻町稲穂・厚沢部町鶉では平年より低く、そのほかの観測点では平年並だった。

降水量：各地点の月降水量は 19.0 ~ 169.0 mmで、平年比は 23 ~ 133 %。  
 松前・八雲町熊石ではかなり少なく、せたな町瀬棚・奥尻町稲穂・乙部町潮見・上ノ国町石崎では平年より少なく、長万部・函館市美原・木古内では平年より多く、そのほかの観測点では平年並だった。

日照時間：各地点の月間日照時間は 19.0 ~ 144.4 時間で、平年比は 66 ~ 131 %。  
 奥尻町稲穂では平年よりかなり少なく、せたな町瀬棚・今金・厚沢部町鶉では平年より少なく、北斗・松前では平年より多く、長万部・函館市川汲では平年よりかなり多く、そのほかの観測点では平年並だった。

### 気象官署（函館） 特別地域気象観測所（江差）の統計値

	気温（ ）		降水量		日照時間		降雪の深さ	月最深積雪
	月平均	平年差	月合計（mm）	平年比（%）	月合計（時間）	平年比（%）	月合計（cm）	（cm）
函 館	-3.5	-0.9	103.0	133	105.7	102	117	38
江 差	-1.3	-0.5	78.5	92	31.7	98	56	8

（平年比・差は 1981 年から 2010 年までのデータで算出した平年値を用いて求めている。）

### 気象官署（函館） 特別地域気象観測所（江差）の極値更新表

該当なし

### 異常気象および気象災害発生状況

《1月25日 渡島地方》

概 況：北海道付近を気圧の谷が通過中で、24日から25日にかけて気温の高い状態が続いた。

気象現象名：融雪

気象災害名：山がけ崩れ害

気象観測値：

観測項目	観測値	起時・期間	観測地点
最大日降水量	3.0mm	1月25日	函館
最大日降水量	14.5mm	1月24日	千軒
最深積雪	33cm	1月24日	函館
最深積雪	100cm	1月24日	千軒
日平均気温・平年差	3.3 (+6.3 )	1月25日	函館
日平均気温・平年差	4.7 (+5.8 )	1月24日	松前
期間平均気温・平年差	2.2 (+5.2 )	1月24日～1月25日	函館
期間平均気温・平年差	4.2 (+5.4 )	1月24日～1月25日	松前

被害状況：福島町岩部地区の道道の斜面で土砂崩れが発生し通行止めとなり、6世帯10人が孤立し

た。ライフラインでは、電力柱が倒壊し停電及び電話回線が一時不通となった。  
道道の通行止めは28日に片側通行が可能となり、防護壁対策などにより2月5日両側  
通行（夜間通行止め）となった。

《1月27日 檜山地方》

概況：北海道の西海上の低気圧が26日日中通過し、冬型の気圧配置が強まってきた。

気象現象名：波浪

気象災害名：海上波浪害

気象観測値：

観測項目	観測値	起時・期間	観測地点
最低海面気圧	1002.6hPa	1月26日 12時37分	江差
最大風向・風速	北北西 16.3m/s	1月26日 17時5分	江差
最大風向・風速	北北西 17.0m/s	1月26日 14時11分	奥尻
最大瞬間風向・風速	北北西 24.8m/s	1月26日 16時59分	江差
最大瞬間風向・風速	北北西 26.9m/s	1月26日 15時22分	せたな
最大波高	(速報値)6.7m	1月26日15時	瀬棚
有義波高	(速報値)4.0m	1月26日16時	瀬棚

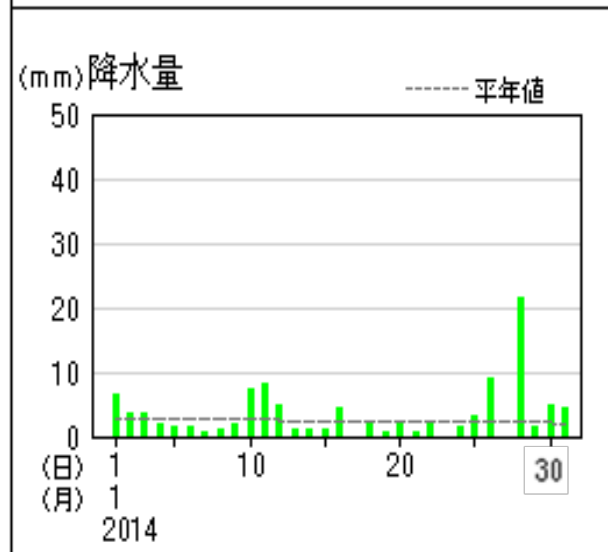
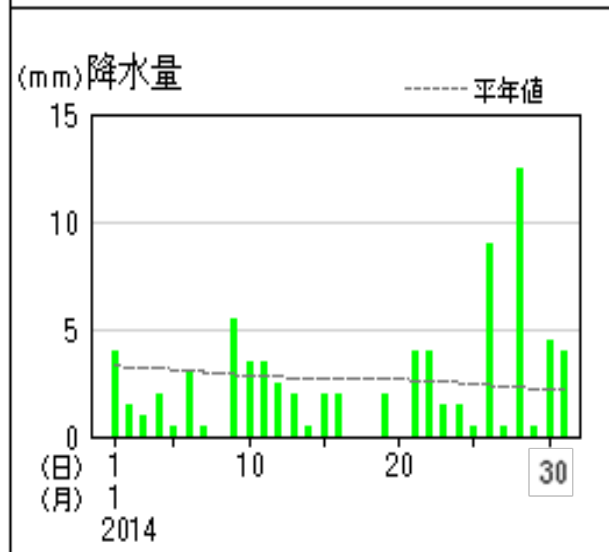
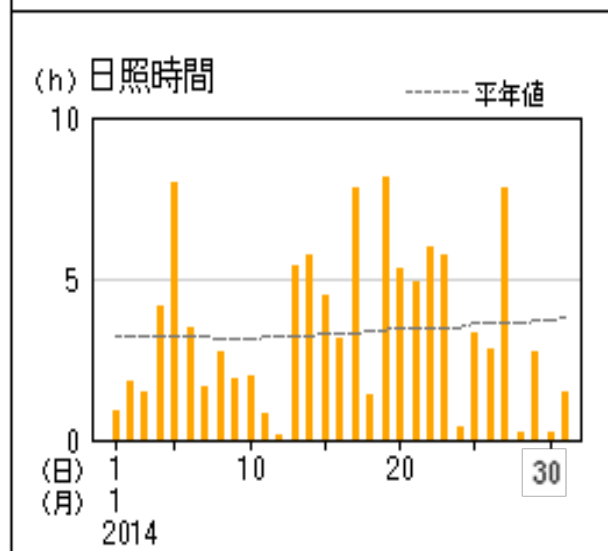
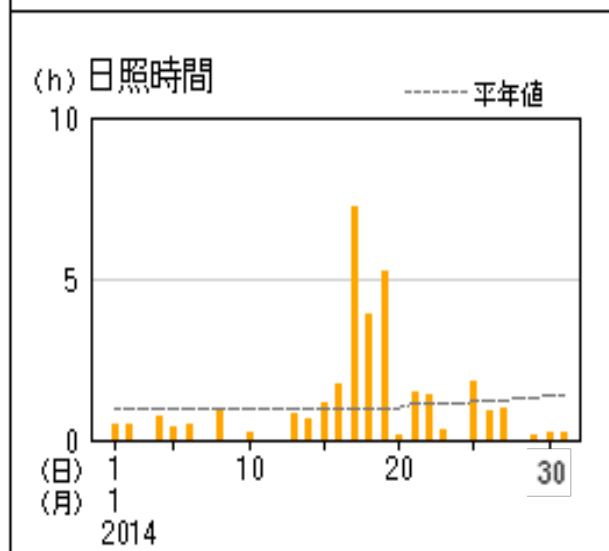
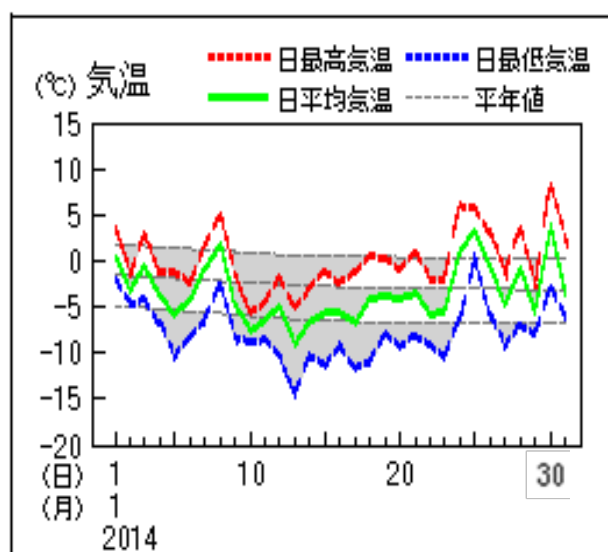
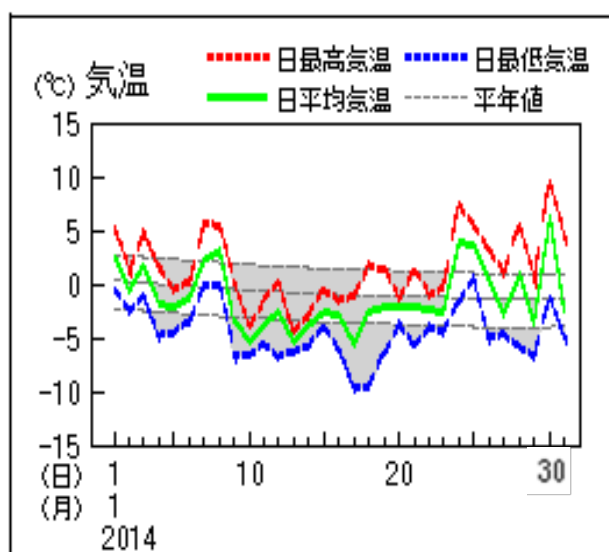
被害状況：26日朝から昼前にかけて奥尻町松江漁港を出港した漁船2隻（各1名乗組み）が帰港せ  
ず、函館海上保安部と江差海上保安署は巡視船や航空機などにより捜索を行った。翌27  
日に2隻を発見したが1名は死亡、もう1名は行方不明となっている。

# 気象経過図（1月）

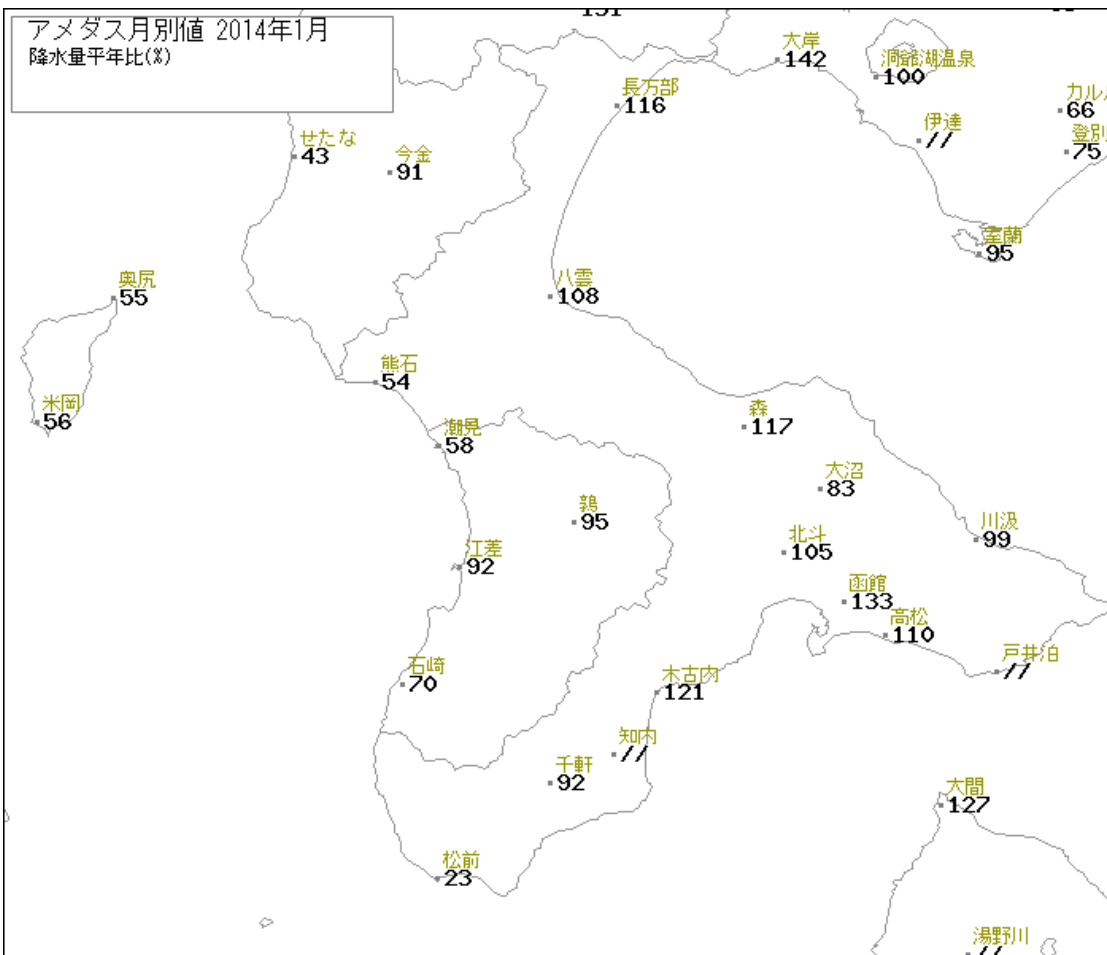
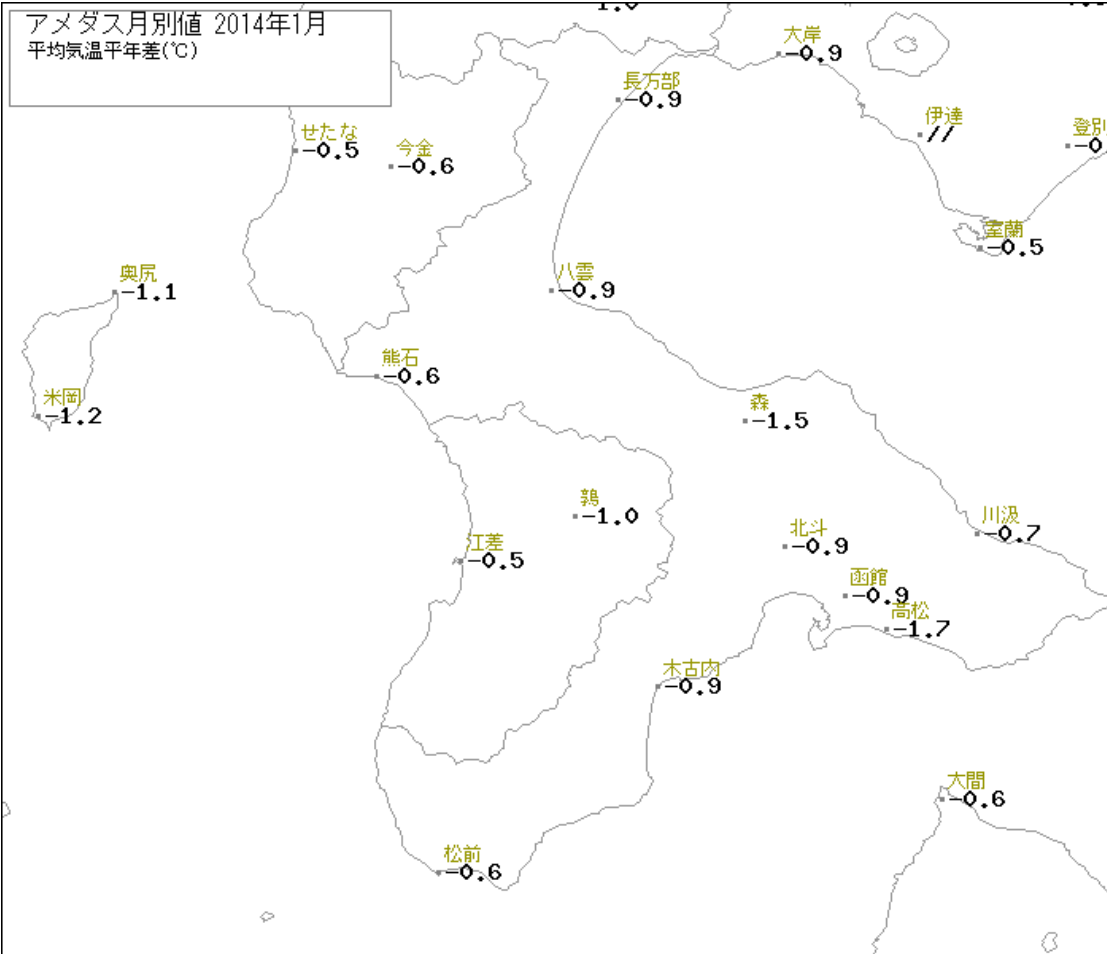
地上気象 気象経過図：2014年01月01日-2014年01月31日

江差

函館



# 気象分布図（1月）



アメダス月別値 2014年1月  
日照時間平年比(%)

